



演題：発光しない分子を基盤とした機能性発光材料開発

講師：田中 一生 教授

京都大学大学院

工学研究科高分子化学専攻

日時：2019年10月3日（木）15:00～16:15



場所：工学部材料・化学系棟大会議室（MC030）

共催：北海道大学大学院総合化学院，フロンティア化学教育研究センター，
物質科学フロンティアを開拓する Ambitious リーダープログラム

要旨：

ホウ素錯体は高い剛直性に由来して高輝度発光を示すものが多い。

しかし、当然ながら研究を行っていくと発光しない分子も得られて

くる。そして、これらの光らない分子は発光材料開発における研究

対象とはみなされにくい。ここでこれらの分子における消光機構を

調べてみると、励起状態で分子が大きく変形していることが示唆さ

れた。そしてこれらの分子を利用すると、これまでにないユニーク

な刺激応答性発光材料が得られてきた。

本講演では、これらの「柔軟な」ホウ素錯体が見付かった経緯と

その有用性について説明する。

連絡先：工学研究院応用化学部門 長谷川靖哉（内線：7114）